

この度は、インディ・ダイノV2をお買い求め頂きまして誠に有難うございます。
モーターの状態を知ることは、大切なモーターの性能を引き出す上で大変重要です。操作性を重視し、究極のスペックを実現！！

スペック

グリーン・バックリットLCD
 入力：DC11V-13.5V
 出力：DC0.01V-9.00V
 電流：13A連続最大
 過電流保護回路内蔵
 データメモリー：～12
 ソフトスタート&デュアルスピード・セット
 ブレークイン・タイマー装備
 クールダウン・タイマー装備
 ブレークインサイクル：～99回

使用方法（英文の写真を参考にしてください）

1. 本体を極性に気を付けて、DC12V電源に接続します。
2. INC またはNEXTボタンを操作して、（1.RUN Motor）を選択しENTERボタンを押します。
3. INC ボタンを操作して、電圧を3Vにセットします。少数点以下を変えたい場合はNEXTボタンでアンダーバーを右に送りINC ボタンを操作して値の変更を行います。
4. マグネティックセンサーには、540&550サイズ用と280&300サイズ用の2種類があります。モーターに合わせて選びイモネジでモーターに固定します。
5. 計測モーターの先端を本体に差込み、出力ワイヤーの極性に気を付けて接続します。
6. ENTERボタンを押すとスタートします。
7. スクリーンに測定結果を表示します。

3.01V 5.32A 9700RPM 00 : 00 : 33SEC 26.2CON と結果を表示します。	結果の意味は以下の様になります。 3.01V.....電圧 5.23A.....電流 9700RPM.....回転数 00 : 00 : 33SEC.....時間（秒） 26.2CON.....コンディション（同じモーターならば数値が低いほど良い）
--	---
8. MENUボタンを押すとストップし、ENTERボタンを押すとデータが保存されます。
9. 再度、MENUボタンを押すことでメニュースクリーンに戻すことができます。INC またはNEXTボタンを操作して、（2.Break In）を選択しENTERボタンを押します。

L:1.2 モーターへの最低電圧値
 H:3.5 モーターへの最高電圧値
 PL:1 0から5の範囲でモーターアクセレーションの感度を変えられます。数値が大きいほど素早く立ち上がります。
 T:02m サイクル時のモーター回転時間
 D:03m サイクル時のモーター停止時間
 C:04 サイクル回数（1サイクルは、回転>>停止>>回転）もちろん設定回転時間後は停止します。それぞれの数値変更はINCボタンを操作して、変更したい数値の下にアンダーバーを移動させ、NEXTボタンを押して変更します。
 設定が完了したらENTERボタンを押しサイクルを行います。（サイクルのデータは、保存できません。）
11. INC またはNEXTボタンを操作して、（3.Records）を選択しENTERボタンを押します。続けてINC またはNEXTボタンを操作し1から12の保存データを見ることが出来ます。MENUボタンを押すことでメニュー画面に戻る事が出来ます。
12. INC またはNEXTボタンを操作して、（4.Delete）を選択しENTERボタンを押します。続けてENTERボタンを押すことで全ての保存データが消去されます。

ご不明な点等がございましたらイーグルサービスカウンターまでお問い合わせください。